

OH!!ミサーチ

in 近江鉄道

活動日時： A…2月15日(土)

B…2月16日(日)

活動プログラム：

午前	挨拶・出発	おはようございます!!今年度のわらべ最後の活動だね。今月は私鉄『近江鉄道』を利用して、各駅の調査をするよ。あまり利用したことのない近江鉄道を一日乗りまろう!!
	リサーチ ＜前半＞	近江八幡駅からスタートして、次の大きな駅は“八日市駅”だね。駅構内にミュージアムがあったり、外には色々建物やお店が並んでいるね。次の電車が来るまでにどれだけ調べる事が出来るかな?近江鉄道はあまり本数が多いから、時刻表を確認しながら、計画的に乗り進めていこう。
	昼食	駅によっては周りに何も無い箇所もあるね。周りを調査して、余った時間を昼食にまわそう。無人駅でもキレイで立派な駅が多いね。こうした感想もリサーチに繋がるよ。
午後	リサーチ ＜後半＞	『彦根駅』に着くと、彦根城が目の前に見えているね。街並みも城下町のような雰囲気があり、調べる事が沢山あるね。『スクリーン駅』は名前に惹かれて行ってみると、周りに大きな工場があるね。工場の会社名が「スクリーン」で、その名前が駅名に使われているんだ。守衛さんに話を聞くことも出来、調べ甲斐があるね。『河辺の森駅』は周りに畑と田んぼがあり、キレイな花や川が流れていて、自然を発見する事が出来たね。
	振り返り まったねえ	各グループで行った駅にはどんなものがあったかな?その調査結果を発表しよう。自分では気付けない事を友達から教えてもらうと、新しい見方を見出す事が出来るよ。今度はその発見を他の友達に伝えていこう。また、次年度も一緒に楽しもうね。まったねえ～。



＜全体感想＞

年度末なので、お楽しみプログラムとして【近江鉄道】を利用して、様々な駅に行きました。近江鉄道は30分から1時間毎にしか来ないため、計画的に乗車して行きました。今回、キーアイテムとして『時刻表』を渡しました。最近、携帯やネットで乗りたい電車をすぐに検索する事が出来、アナログな使用方法が分からない事が多々あります。時刻表から次に乗る電車を調べる事の良さを感じることが出来たかな?と考えております。野外活動はそもそもアナログな経験の結晶体であり、その過程に大きな意味合いを持ちます。基礎が出来るから応用が効くので、敢えて逆行した内容もメンバーにとって刺激的吗と思うので、活動に取り入れていきたいと思ひます。(竹中 哲郎)